

桜の開花が待ち遠しい4月7日、西川中学校の入学式。66名の新入生を迎え令和4年度をスタートしました。保護者、地域のみなさまのご理解、ご協力を得ながら、西川中学校の「地域と学校パートナーシップ事業」は、今年で12年目となります。この事業を、ますます発展させるよう努力してまいります。引き続きみなさまのご支援をよろしくお願いいたします。

◆ 「地域と学校パートナーシップ事業」とは？ ◆

新潟市では「学・社・民の融合による教育」を進め、学校が今まで以上に地域に開かれ、地域と共に歩むことができるように“地域と学校パートナーシップ事業”を行っています。地域との連携・協働した様々な活動を行い、事業の目指す姿の実現に向け取り組んでいます。地域の人材を活用、地域と協働することで多様な教育活動が可能になり、それによって様々な効果も期待しています。地域のみなさまと共に活動することにより学校の教育活動が理解されていき、子どもにとっては良さが認められる機会も増えます。



花壇整備活動

められる機会も増えます。

西川中学校では例年、総合的な学習の時間を始め、家庭科での浴衣の着付け教室や料理教室、体育祭等の学校行事、花壇の環境整備活動、踊りの指導等にたくさんの方々からご協力いただいて来ました。また、ボランティアに来ていただくだけでなく、ゴミゼロ活動や西川まつり等地域行事への参加、職場体験学習や福祉施設でのボランティア体験など、地域のみなさまと一緒に活動させていただいてきました。しかし残念ながら令和2年度からは新型コロナウイルスの影響で活動が

制限されています。

それでも、みなさまのご理解のもと「今できる活動」を続けてきました。今年度も新型コロナウイルスの影響は避けられませんが、制約のある中で中学生が地域のために何が出来るか考え、活動たいと思います。今年も様々な取り組みをとおして地域と学校パートナーシップ事業をさらに発展させてゆきたいと考えています。どうぞよろしくお願いいたします。



地域防災教育

◆ 地域の皆さまへのお願い ◆

例年地域のみなさまのご協力をいただき、地域活動を実施していますが、今年度も新型コロナウイルスの影響により活動が変更・中止になる場合があります。活動の実施やボランティアのお願いは状況を見て改めてお知らせします。ご理解ご協力をよろしくお願いいたします。

◆昨年の活動(一部をご紹介します。)◆

地域のみなさまのご協力、ありがとうございました。



認知症サポーター養成講座



総合的な学習の時間～持続可能な西川地域～



のっぺ作り動画撮影



美術部傘ぼこ作成



職場体験(西区・中央区)

◆コミュニティ・スクールがスタートします◆

今年度から未来を担う子どもたちの豊かな成長を「地域総がかり」でささえるコミュニティ・スクール制度が導入されます。新たに「学校運営協議会」で、子どもたちに必要な能力や活動について保護者と地域、学校が一緒になって知恵を出し合い、学校運営の方針を決めて行きます。

地域と学校の協力体制が今まで以上に発展し、お互いが支え合い、共に成長・活性化していく「地域とともにある西川中学校」の現実をめざします。

昨年度も新型コロナウイルスの影響を受けましたが、規模や手法を変え地域のみなさまと生徒と一緒に活動する機会を作ることができました。また、西川中学校の活動を見守っていただき感謝いたします。ウィズコロナでもできることを考え実施していきます。地域のみなさまのご理解とご協力をお願いいたします。

(地域教育コーディネーター丹羽 和江)